

令和6年度島根県立大学短期大学部
学校推薦型・総合型選抜 社会人 帰国生 私費外国人留学生特別選抜
文化情報学科 小論文問題
出題意図

令和5年11月実施

出題意図

文化情報学科では、「地域が抱える社会的・文化的諸課題を共感をもって理解し、その解決に向けて地域の多様な人びとと協働する意欲と態度を有している人」を求める学生像のひとつとしている。

課題文では「他者の合理性」という概念が提示され、これは自分と異なる他者が、自分とは異なる合理性に基づいて行動しているという意味で用いられている。他者を理解しようとする姿勢は、多様な人々との協働において必須であり、文化情報学科で学ぶうえで、他者と異なる価値観を受け入れようとした経験を整理することもまた重要である。

本出題では、「他者の合理性」について課題文の趣旨を理解したうえでの確にまとめる力、自身の具体例を踏まえて適切に述べる力を評価する。

以上